株式会社エム・エル・ティー

ケーナインラボ外注検査依頼書

提出日　20 □□ 年 □□ 月 □□ 日

飼主名(ｶﾅ)

ﾍﾟｯﾄ名(ｶﾅ)

カルテ NO.

担当医(ｶﾅ)

年齢 □□ 歳 □□ ヶ月　　性別 □♂ □♀

病院ｺｰﾄﾞ

病院名

住所

電話番号

動物種	品種

報告方法
FAX ・ 郵送 ・ メール

■腫瘍

□ (犬)BRAF 遺伝子変異検査 【G0051】

(膀胱の移行上皮癌、前立腺癌の遺伝子検査)

【検査材料】組織･細胞、スライド標本、尿

【送付方法】スライド標本以外は冷蔵

□ (猫)クローナリティー解析 【G0010】

(リンパ系腫瘍の遺伝子検査)

【検査材料】組織･細胞、スライド標本

【送付方法】スライド標本以外は冷蔵

※上記いずれかの検査項目をご依頼の際は、「確認事項」をご確認の上、チェックをお願いします。

「確認事項」 チェック欄

検体中に腫瘍化が疑われる組織が含まれていることを確認してください。

□ 確認しました

ホルマリン固定材料の場合、ホルマリン固定により遺伝子検査が阻害される可能性があります。

□ 承知しました

■薬剤選択

□ (犬)MDR-1 変異検査 【G0021】

【検査材料】EDTA 処理全血 0.5～1.0mL

【送付方法】冷蔵

■飼い鳥の検査

□ 鳥の雌雄鑑別検査 【G0061】

【検査材料】EDTA 処理全血 5μL(数滴)

羽軸に血液の付いた羽根(2～3 本)

【送付方法】冷蔵

■遺伝病

□ (犬)運動誘発性虚脱(EIC) 【G0032】

□ (犬)コリー眼異常(コリーアイ) 【G0033】

□ (犬)進行性網膜萎縮症(PRA) 【G0034】

□ (犬)セロイドリポフスチン(CL) 【G0035】

□ (犬)変性性脊髄症(DM) 【G0036】

□ (犬)巨大血小板性血小板減少症 【G0043】

□ (犬)第Ⅶ因子欠損症 【G0062】

□ (猫)遺伝性肥大型心筋症 【G0044】

□ (猫)ピルビン酸キナーゼ欠損症 【G0050】

□ (猫)第ⅩⅡ因子欠損症 【G0063】

□ (猫)多発性腎嚢胞 【G0064】

□ (犬)遺伝性消化管ポリポーシス 【G0073】

□ (犬)プレカリクレイン 【G0071】

□ (犬)ﾌｫﾝｳｨﾙﾌﾞﾗﾝﾄﾞ病ﾀｲﾌﾟ1 【G0072】

【検査材料】EDTA処理全血0.5～1.0ml

(1検査項目につき)

【送付方法】冷蔵

検査材料記入欄

尿･尿沈渣	膀胱洗浄液	組織･細胞	細胞診標本	EDTA 全血	羽根

【検体送付先】　株式会社エム・エル・ティー　大阪ラボ

〒563-0011　大阪府池田市伏尾町 103 番地　TEL：072-753-0335